

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福島県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	矢吹病院	5
-	ふたば医療センター	6
いわき市	いわき市医療センター	7
田村市	たむら市民病院	8
南相馬市	南相馬市立総合病院	9
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	10
泉崎村	国保泉崎村立病院	11
三春町	三春病院	12
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	13
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	14
公立小野町地方総合病院 企業団	公立小野町地方総合病院	15
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	16

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 南会津病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,382 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	98	40.3	34.2	49.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	40.3	34.2	49.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	15.0	19.7

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,397,493,330
標準財政規模(千円)	510,549,731
財政力指数	0.52158
経常収支比率(%)	93.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	106.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,548,517			
1 経常収益	2,540,176			
(1) 医業収益	1,352,214			
(うち修正医業収益)	1,218,673			
入院収益	567,138			
外来収益	599,243			
診療収入計	1,166,381			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	185,833			
(うち他会計負担金)	133,541			
(2) 医業外収益	1,187,962			
(うち国・都道府県補助金)	344,570			
(うち他会計補助・負担金)	663,822			
(うち長期前受金戻入)	171,052			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,341			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,548,517			
2 経常費用	2,532,065			
(1) 医業費用	2,439,391			
職員給与費	1,177,565	87.1	60.2	76.8
材料費	267,702	19.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	118,815	8.8	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	148,143	11.0	11.6	6.0
減価償却費	179,085	13.2	9.0	11.4
経費	766,204	56.7	22.5	31.5
(うち委託料)	397,301	29.4	12.5	14.5
研究研修費	42,953			
資産減耗費	5,882			
(2) 医業外費用	92,674			
(うち支払利息)	89,358	6.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	16,452			
損益	8,111			
純損益	-			
累積欠損金	1,282,421			
経常収支比率	100.3		105.6	103.4
医業収支比率	55.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	50.0		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	31.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	59.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	31.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	68.8		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,134,853
1 固定資産	29,705,593
(1) 有形固定資産	11,175,423
(2) 無形固定資産	3,651
(3) 投資その他の資産	18,526,519
2 流動資産	1,429,260
(1) 現金及び預金	550,073
(2) 未収金及び未収収益	840,866
(3) 貸倒引当金( )	1,500
(4) 貯蔵品	31,153
3 繰延資産	-
負債合計	20,293,926
1 固定負債	13,110,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,555,695
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	288,060
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	267,037
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,143,275
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	726,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	252,016
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	570,995
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,039,859
(1) 長期前受金	17,807,564
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,767,705
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	10,840,927
1 資本金	4,456,124
2 剰余金	6,384,803
(1) 資本金剰余金	13,005,828
(2) 利益剰余金	-6,621,025
負債・資本合計	31,134,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	554,107	797,363
資本勘定繰入	311,096	588,571
計	865,203	1,385,934

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	249.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
宮下病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,205 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	32	17.9	17.1	29.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	17.9	17.1	29.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	13.4	14.2

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,397,493,330
標準財政規模(千円)	510,549,731
財政力指数	0.52158
経常収支比率(%)	93.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	106.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	801,202			
1 経常収益	800,902			
(1) 医業収益	232,885			
(うち修正医業収益)	207,725			
入院収益	60,729			
外来収益	120,452			
診療収入計	181,181			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	51,704			
(うち他会計負担金)	25,160			
(2) 医業外収益	568,017			
(うち国・都道府県補助金)	34,505			
(うち他会計補助・負担金)	486,632			
(うち長期前受金戻入)	43,059			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	300			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	801,202			
2 経常費用	797,143			
(1) 医業費用	780,819			
職員給与費	426,575	183.2	60.2	86.6
材料費	35,914	15.4	25.3	12.9
(うち薬品費)	19,466	8.4	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,185	6.9	11.6	5.1
減価償却費	46,968	20.2	9.0	12.7
経費	252,682	108.5	22.5	43.7
(うち委託料)	126,210	54.2	12.5	21.5
研究研修費	16,828			
資産減耗費	1,852			
(2) 医業外費用	16,324			
(うち支払利息)	15,297	6.6	1.2	1.2
(3) 特別損失	4,059			
損益	3,759			
純損益	-			
累積欠損金	560,383			
経常収支比率	100.5		105.6	102.4
医業収支比率	29.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	26.6		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	63.9		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	219.8		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	63.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	36.3		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,134,853
1 固定資産	29,705,593
(1) 有形固定資産	11,175,423
(2) 無形固定資産	3,651
(3) 投資その他の資産	18,526,519
2 流動資産	1,429,260
(1) 現金及び預金	550,073
(2) 未収金及び未収収益	840,866
(3) 貸倒引当金( )	1,500
(4) 貯蔵品	31,153
3 繰延資産	-
負債合計	20,293,926
1 固定負債	13,110,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,555,695
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	288,060
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	267,037
(7) 一 時 借 入 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流動負債	3,143,275
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	726,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	252,016
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未払金及び未払費用	570,995
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,039,859
(1) 長期前受金	17,807,564
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,767,705
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	10,840,927
1 資本金	4,456,124
2 剰余金	6,384,803
(1) 資本金剰余金	13,005,828
(2) 利益剰余金	-6,621,025
負債・資本合計	31,134,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	425,369	511,792
資本勘定繰入	45,961	109,997
計	471,330	621,789

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	249.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 大野病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,553 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況	感 輪		
許可公営企業		看護配置	その他		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,397,493,330	
標準財政規模(千円)	510,549,731	
財政力指数	0.52158	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	106.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	92,405			
1 経常収益	92,352			
(1) 医業収益	756			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	756			
(うち他会計負担金)	756			
(2) 医業外収益	91,596			
(うち国・都道府県補助金)	3,599			
(うち他会計補助・負担金)	5,546			
(うち長期前受金戻入)	82,249			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	120,744			
2 経常費用	120,158			
(1) 医業費用	115,400			
職員給与費	4,862	643.1	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	91,097	12049.9	9.0	10.4
経費	19,172	2536.0	22.5	28.7
(うち委託料)	18,260	2415.3	12.5	13.3
研究研修費	269			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	4,758			
(うち支払利息)	4,590	607.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	586			
損益				
経常				
純				
損	-27,806			
益	-28,339			
累積欠損金	2,911,552			
経常収支比率	76.9		105.6	105.7
医業収支比率	0.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	833.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	6.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	71.6		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,134,853
1 固定資産	29,705,593
(1) 有形固定資産	11,175,423
(2) 無形固定資産	3,651
(3) 投資その他の資産	18,526,519
2 流動資産	1,429,260
(1) 現金及び預金	550,073
(2) 未収金及び未収収益	840,866
(3) 貸倒引当金( )	1,500
(4) 貯蔵品	31,153
3 繰延資産	-
負債合計	20,293,926
1 固定負債	13,110,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,555,695
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	288,060
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	267,037
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,143,275
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	726,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	252,016
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	570,995
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,039,859
(1) 長期前受金	17,807,564
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,767,705
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	10,840,927
1 資本金	4,456,124
2 剰余金	6,384,803
(1) 資本金剰余金	13,005,828
(2) 利益剰余金	-6,621,025
負債・資本合計	31,134,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,537	6,302
資本勘定繰入	17,458	29,657
計	19,995	35,959

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	249.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 矢吹病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,431 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	196	60.1	62.2	70.6
感染症	-	-	-	-
計	196	60.1	62.2	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,397,493,330
標準財政規模(千円)	510,549,731
財政力指数	0.52158
経常収支比率(%)	93.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	106.9

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,037,614				
1 経常収益	2,036,099				
(1) 医業収益	845,461				
(うち修正医業収益)	784,122				
入院収益	545,860				
外来収益	201,122				
診療収入計	746,982				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	98,479				
(うち他会計負担金)	61,339				
(2) 医業外収益	1,190,638				
(うち国・都道府県補助金)	92,854				
(うち他会計補助・負担金)	1,014,298				
(うち長期前受金戻入)	68,875				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,515				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,037,614				
2 経常費用	2,028,215				
(1) 医業費用	1,981,799				
職員給与費	1,280,491	151.5	60.2	106.2	
材料費	91,342	10.8	25.3	8.8	
(うち薬品費)	70,851	8.4	13.3	6.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,277	2.2	11.6	1.4	
減価償却費	107,543	12.7	9.0	14.3	
経費	447,578	52.9	22.5	34.9	
(うち委託料)	277,504	32.8	12.5	19.5	
研究研修費	54,614				
資産減耗費	231				
(2) 医業外費用	46,416				
(うち支払利息)	43,771	5.2	1.2	2.4	
(3) 特別損失	9,399				
損益	7,884				
純損益	-				
累積欠損金	2,222,562				
経常収支比率	100.4		105.6	102.7	
医業収支比率	42.7		85.1	60.7	
修正医業収支比率	39.6		82.2	58.3	
他会計繰入金対経常収益比率	52.8		11.3	31.2	
他会計繰入金対医業収益比率	127.2		14.9	55.2	
他会計繰入金対総収益比率	52.8		11.2	31.1	
実質収益対経常費用比率	47.4		93.6	70.6	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,134,853
1 固定資産	29,705,593
(1) 有形固定資産	11,175,423
(2) 無形固定資産	3,651
(3) 投資その他の資産	18,526,519
2 流動資産	1,429,260
(1) 現金及び預金	550,073
(2) 未収金及び未収収益	840,866
(3) 貸倒引当金( )	1,500
(4) 貯蔵品	31,153
3 繰延資産	-
負債合計	20,293,926
1 固定負債	13,110,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,555,695
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	288,060
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	267,037
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,143,275
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	726,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	252,016
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	570,995
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,039,859
(1) 長期前受金	17,807,564
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,767,705
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	10,840,927
1 資本金	4,456,124
2 剰余金	6,384,803
(1) 資本金剰余金	13,005,828
(2) 利益剰余金	-6,621,025
負債・資本合計	31,134,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	798,843	1,075,637
資本勘定繰入	74,377	195,569
計	873,220	1,271,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	249.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名			
病院名 ふたば医療センター			
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,860 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	30	23.4	19.9	14.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	23.4	19.9	14.3
平均在院日数(一般病床のみ)		8.0	8.0	7.0

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,397,493,330
標準財政規模(千円)	510,549,731
財政力指数	0.52158
経常収支比率(%)	93.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	106.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,532,083			
1 経常収益	1,527,275			
(1) 医業収益	219,463			
(うち修正医業収益)	201,609			
入院収益	79,875			
外来収益	115,132			
診療収入計	195,007			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	24,456			
(うち他会計負担金)	17,854			
(2) 医業外収益	1,307,812			
(うち国・都道府県補助金)	951,133			
(うち他会計補助・負担金)	144,922			
(うち長期前受金戻入)	204,221			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,808			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,540,990			
2 経常費用	1,522,214			
(1) 医業費用	1,490,964			
職員給与費	563,557	256.8	60.2	86.6
材料費	65,363	29.8	25.3	12.9
(うち薬品費)	11,273	5.1	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,090	24.6	11.6	5.1
減価償却費	205,309	93.6	9.0	12.7
経費	642,599	292.8	22.5	43.7
(うち委託料)	366,382	166.9	12.5	21.5
研究研修費	12,370			
資産減耗費	1,766			
(2) 医業外費用	31,250			
(うち支払利息)	29,103	13.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	18,776			
損益				
経常	5,061			
純	-8,907			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		105.6	102.4
医業収支比率	14.7		85.1	63.8
修正医業収支比率	13.5		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	74.2		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	10.6		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	89.6		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,134,853
1 固定資産	29,705,593
(1) 有形固定資産	11,175,423
(2) 無形固定資産	3,651
(3) 投資その他の資産	18,526,519
2 流動資産	1,429,260
(1) 現金及び預金	550,073
(2) 未収金及び未収収益	840,866
(3) 貸倒引当金( )	1,500
(4) 貯蔵品	31,153
3 繰延資産	-
負債合計	20,293,926
1 固定負債	13,110,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,555,695
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	288,060
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	267,037
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,143,275
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,146,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	726,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	252,016
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	570,995
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,039,859
(1) 長期前受金	17,807,564
(2) 長期前受金収益化累計額( )	13,767,705
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	10,840,927
1 資本金	4,456,124
2 剰余金	6,384,803
(1) 資本金剰余金	13,005,828
(2) 利益剰余金	-6,621,025
負債・資本合計	31,134,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	76,695	162,776
資本勘定繰入	40,429	117,813
計	117,124	280,589

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	249.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名		いわき市			
病院名		いわき市医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	64,197 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	679	64.6	63.9	74.9
療養	-	-	-	-
結核	15	28.3	14.4	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	41.5	50.3	1.5
計	700	63.6	62.7	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.1	12.4

設立団体の状況	
人口(人)	332,931
決算規模(千円)	164,135,000
標準財政規模(千円)	79,196,846
財政力指数	0.79
経常収支比率(%)	86.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.8
将来負担比率(%)	2.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,657,751			
1 経常収益	24,649,286			
(1) 医業収益	17,852,445			
(うち修正医業収益)	17,695,078			
入院収益	13,147,983			
外来収益	4,040,996			
診療収入計	17,188,979			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	663,466			
(うち他会計負担金)	157,367			
(2) 医業外収益	6,796,841			
(うち国・都道府県補助金)	2,943,282			
(うち他会計補助・負担金)	1,948,488			
(うち長期前受金戻入)	1,753,164			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,465			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,374,062			
2 経常費用	22,373,735			
(1) 医業費用	21,188,535			
職員給与費	9,423,958	52.8	60.2	54.0
材料費	5,438,297	30.5	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,377,673	13.3	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,060,624	17.1	11.6	13.4
減価償却費	2,693,743	15.1	9.0	8.1
経費	2,959,653	16.6	22.5	19.6
(うち委託料)	1,988,158	11.1	12.5	12.7
研究研修費	617,238			
資産減耗費	55,646			
(2) 医業外費用	1,185,200			
(うち支払利息)	87,278	0.5	1.2	1.0
(3) 特別損失	327			
損益				
経常収支比率	110.2		105.6	105.8
医業収支比率	84.3		85.1	89.1
修正医業収支比率	83.5		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	8.5		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	100.8		93.6	97.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	61,390,489
1 固定資産	45,448,023
(1) 有形固定資産	44,893,390
(2) 無形固定資産	7,030
(3) 投資その他の資産	547,603
2 流動資産	15,942,466
(1) 現金及び預金	10,680,415
(2) 未収金及び未収収益	5,079,326
(3) 貸倒引当金( )	19,050
(4) 貯蔵品	201,775
3 繰延資産	-
負債合計	51,672,977
1 固定負債	35,644,659
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,472,233
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,705,319
(7) 一時的借入金	1,467,107
2 流動負債	4,911,218
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,206,965
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	625,847
(6) リース債務	136,116
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,831,212
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,117,100
(1) 長期前受金	19,860,454
(2) 長期前受金収益化累計額( )	8,743,354
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,717,512
1 資本金	12,400,700
2 剰余金	-2,683,188
(1) 資本金剰余金	1,940,506
(2) 利益剰余金	-4,623,694
負債・資本合計	61,390,489
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,103,049	2,105,855
資本勘定繰入	1,110,779	1,155,995
計	3,213,828	3,261,850

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	田村市		
病院名	たむら市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,652 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	32	50.0	46.3	45.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	50.0	46.3	45.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.8	23.9	26.2

設立団体の状況		
人口(人)	35,169	
決算規模(千円)	26,277,126	
標準財政規模(千円)	14,089,623	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	84.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	102,760			
1 経常収益	102,760			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	102,760			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	67,054			
(うち長期前受金戻入)	35,706			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	102,760			
2 経常費用	102,760			
(1) 医業費用	102,760			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	35,706	-	9.0	12.7
経費	67,054	-	22.5	43.7
(うち委託料)	139	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	65.3		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	65.3		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	34.7		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	280,545
1 固定資産	239,814
(1) 有形固定資産	239,814
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	40,731
(1) 現金及び預金	11,931
(2) 未収金及び未収収益	28,800
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	280,545
1 固定負債	28,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,800
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	39,301
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,201
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	212,444
(1) 長期前受金	253,304
(2) 長期前受金収益化累計額( )	40,860
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	280,545
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67,054	67,054
資本勘定繰入	2,365	4,730
計	69,419	71,784

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	南相馬市		
病院名	南相馬市立総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	21,321 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨 災 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	250	62.7	60.0	74.5
療養	50	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	62.7	60.0	74.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	17.9	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	59,005	
決算規模(千円)	54,986,220	
標準財政規模(千円)	19,335,455	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,858,542			
1 経常収益	5,840,680			
(1) 医業収益	3,740,516			
(うち修正医業収益)	3,594,384			
入院収益	2,282,402			
外来収益	1,016,025			
診療収入計	3,298,427			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	442,089			
(うち他会計負担金)	146,132			
(2) 医業外収益	2,100,164			
(うち国・都道府県補助金)	1,393,626			
(うち他会計補助・負担金)	454,377			
(うち長期前受金戻入)	202,727			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,862			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,103,943			
2 経常費用	5,046,806			
(1) 医業費用	4,767,277			
職員給与費	2,399,650	64.2	60.2	60.7
材料費	686,135	18.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	372,204	10.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	313,931	8.4	11.6	11.7
減価償却費	424,407	11.3	9.0	9.2
経費	1,237,623	33.1	22.5	21.2
(うち委託料)	536,250	14.3	12.5	11.9
研究研修費	16,043			
資産減耗費	3,419			
(2) 医業外費用	279,529			
(うち支払利息)	31,998	0.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	57,137			
損益	793,874			
純損益	754,599			
累積欠損金	-			
経常収支比率	115.7		105.6	106.9
医業収支比率	78.5		85.1	85.8
修正医業収支比率	75.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	10.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	103.8		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,116,677
1 固定資産	7,587,804
(1) 有形固定資産	7,403,292
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	183,161
2 流動資産	3,528,873
(1) 現金及び預金	1,970,799
(2) 未収金及び未収収益	1,528,436
(3) 貸倒引当金( )	2,024
(4) 貯蔵品	27,588
3 繰延資産	-
負債合計	6,284,395
1 固定負債	2,667,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,474,117
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	192,898
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	663,684
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	186,303
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,535
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	328,021
(9) 前受金及び前受収益	3,300
3 繰延収益	2,953,696
(1) 長期前受金	4,212,001
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,258,305
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,832,282
1 資本金	4,403,995
2 剰余金	428,287
(1) 資本金剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	161,972
負債・資本合計	11,116,677
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	581,013	600,509
資本勘定繰入	254,396	254,396
計	835,409	854,905

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	猪苗代町				
病院名	猪苗代町立猪苗代病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,361 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	65	56.9	51.3	57.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	56.9	51.3	57.4
平均在院日数(一般病床のみ)		38.4	37.1	36.5

設立団体の状況		
人口(人)	13,552	
決算規模(千円)	10,319,408	
標準財政規模(千円)	5,823,301	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	85.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	35.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	70,735			
1 経常収益	70,735			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	70,735			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	42,677			
(うち長期前受金戻入)	28,054			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	70,969			
2 経常費用	70,969			
(1) 医業費用	70,503			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	28,292	-	9.0	11.4
経費	42,211	-	22.5	31.5
(うち委託料)	1,410	-	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	466			
(うち支払利息)	55	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-234			
損益	-234			
純損益	-234			
累積欠損金	307,827			
経常収支比率	99.7		105.6	103.4
医業収支比率	-		85.1	74.3
修正医業収支比率	-		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	60.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	60.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	39.5		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	971,229
1 固定資産	966,485
(1) 有形固定資産	950,346
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	15,949
2 流動資産	4,744
(1) 現金及び預金	4,744
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	778,152
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	4,198
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,484
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	714
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	773,954
(1) 長期前受金	1,207,511
(2) 長期前受金収益化累計額( )	433,557
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	193,077
1 資本金	226,684
2 剰余金	-33,607
(1) 資本金剰余金	274,220
(2) 利益剰余金	-307,827
負債・資本合計	971,229
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	42,650	42,677
資本勘定繰入	8,262	16,524
計	50,912	59,201

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	泉崎村		
病院名	国保泉崎村立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	6,213
決算規模(千円)	4,148,245
標準財政規模(千円)	2,654,802
財政力指数	0.58
経常収支比率(%)	79.2
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,956			
1 経常収益	1,956			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,956			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,956			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,956			
2 経常費用	1,956			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	-	-	9.0	11.4
経費	-	-	22.5	31.5
(うち委託料)	-	-	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,956			
(うち支払利息)	1,956	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	103.4
医業収支比率	-		85.1	74.3
修正医業収支比率	-		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	1,304	1,956
資本勘定繰入	6,857	10,285
計	8,161	12,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	三春町				
病院名	三春病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,060 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	臨		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	86	66.6	68.4	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	66.6	68.4	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	14.7	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	17,018	
決算規模(千円)	9,058,735	
標準財政規模(千円)	5,291,130	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	81.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	10.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	99,326			
1 経常収益	99,326			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	99,326			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	97,814			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	125,416			
2 経常費用	125,416			
(1) 医業費用	125,313			
職員給与費	-	-	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	88,682	-	9.0	11.4
経費	35,431	-	22.5	31.5
(うち委託料)	1,375	-	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	1,200			
(2) 医業外費用	103			
(うち支払利息)	103	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-26,090			
純損失	-26,090			
累積欠損金	829,925			
経常収支比率	79.2		105.6	103.4
医業収支比率	-		85.1	74.3
修正医業収支比率	-		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	98.5		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	98.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	1.2		93.6	79.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	806,151
1 固定資産	802,545
(1) 有形固定資産	800,382
(2) 無形固定資産	2,163
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,606
(1) 現金及び預金	3,606
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	12,132
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(7) リース債務	10,988
2 流動負債	12,132
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	10,988
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,144
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	794,019
1 資本金	1,594,302
2 剰余金	-800,283
(1) 資本金剰余金	29,642
(2) 利益剰余金	-829,925
負債・資本合計	806,151
不良債務	8,526
実質資金不足額	8,526
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	123,904	97,814
資本勘定繰入	-	-
計	123,904	97,814

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	8,526	-
令和2年度	41,279	-
令和元年度	41,224	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	8,529
健全化法上の資金不足比率(%)	0.7
地財法上の資金不足額(千円)	8,529
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	公立藤田病院組合				
病院名	公立藤田総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,245 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	299	72.9	70.4	78.7
療養	-	-	-	-
結核	12	34.2	46.8	11.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	71.4	69.5	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.4	18.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,673,100			
1 経常収益	6,673,100			
(1) 医業収益	5,680,420			
(うち修正医業収益)	5,565,809			
入院収益	3,608,928			
外来収益	1,641,441			
診療収入計	5,250,369			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	430,051			
(うち他会計負担金)	114,611			
(2) 医業外収益	992,680			
(うち国・都道府県補助金)	444,073			
(うち他会計補助・負担金)	482,107			
(うち長期前受金戻入)	32,095			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,438,952			
2 経常費用	6,438,952			
(1) 医業費用	6,133,716			
職員給与費	3,649,355	64.2	60.2	60.7
材料費	995,309	17.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	405,423	7.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	541,138	9.5	11.6	11.7
減価償却費	386,224	6.8	9.0	9.2
経費	1,081,321	19.0	22.5	21.2
(うち委託料)	610,713	10.8	12.5	11.9
研究研修費	9,104			
資産減耗費	12,403			
(2) 医業外費用	305,236			
(うち支払利息)	50,055	0.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	234,148			
純損益	234,148			
累積欠損金	1,084,077			
経常収支比率	103.6		105.6	106.9
医業収支比率	92.6		85.1	85.8
修正医業収支比率	90.7		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	94.4		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,080,191
1 固定資産	6,211,244
(1) 有形固定資産	5,132,282
(2) 無形固定資産	20,651
(3) 投資その他の資産	1,058,311
2 流動資産	3,868,947
(1) 現金及び預金	2,838,862
(2) 未収金及び未収収益	967,738
(3) 貸倒引当金( )	510
(4) 貯蔵品	62,857
3 繰延資産	-
負債合計	6,142,312
1 固定負債	4,508,612
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,508,612
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,125,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	549,956
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	216,441
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	335,090
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	508,630
(1) 長期前受金	975,514
(2) 長期前受金収益化累計額( )	466,884
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,937,879
1 資本金	5,021,956
2 剰余金	-1,084,077
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,084,077
負債・資本合計	10,080,191
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	613,784	596,718
資本勘定繰入	241,958	30,000
計	855,742	626,718

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	公立岩瀬病院企業団				
病院名	公立岩瀬病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,652 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	273	63.8	62.5	74.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	279	62.5	61.2	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.3	13.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,568,480			
1 経常収益	6,128,229			
(1) 医業収益	5,252,003			
(うち修正医業収益)	5,141,371			
入院収益	3,357,005			
外来収益	1,327,103			
診療収入計	4,684,108			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	567,895			
(うち他会計負担金)	110,632			
(2) 医業外収益	876,226			
(うち国・都道府県補助金)	99,530			
(うち他会計補助・負担金)	469,287			
(うち長期前受金戻入)	278,753			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,440,251			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,558,635			
2 経常費用	6,557,198			
(1) 医業費用	6,200,204			
職員給与費	3,235,999	61.6	60.2	64.0
材料費	1,033,755	19.7	25.3	19.9
(うち薬品費)	514,066	9.8	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	481,335	9.2	11.6	9.6
減価償却費	474,084	9.0	9.0	9.9
経費	1,438,894	27.4	22.5	28.4
(うち委託料)	443,612	8.4	12.5	13.7
研究研修費	11,901			
資産減耗費	5,571			
(2) 医業外費用	356,994			
(うち支払利息)	64,231	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	1,437			
損益	-428,969			
純損益	1,009,845			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.5		105.6	104.2
医業収支比率	84.7		85.1	81.4
修正医業収支比率	82.9		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.7		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	84.6		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,347,829
1 固定資産	7,694,014
(1) 有形固定資産	7,692,562
(2) 無形固定資産	1,452
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,653,815
(1) 現金及び預金	1,645,545
(2) 未収金及び未収収益	976,480
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	31,790
3 繰延資産	-
負債合計	8,541,949
1 固定負債	5,860,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,376,999
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	251,561
(6) 引当金	1,232,200
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	851,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	303,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	49,936
(5) 引当金	199,508
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	272,607
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,829,536
(1) 長期前受金	3,935,413
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,105,877
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,805,880
1 資本金	645,625
2 剰余金	1,160,255
(1) 資本金剰余金	24,303
(2) 利益剰余金	1,135,952
負債・資本合計	10,347,829
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	572,979	579,919
資本勘定繰入	165,529	170,994
計	738,508	750,913

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	公立小野町地方総合病院企業団		
病院名	公立小野町地方総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,621 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	89.6	85.8	78.8
療養	59	94.7	94.3	87.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	92.1	90.0	82.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	18.8	25.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,119,819			
1 経常収益	2,119,819			
(1) 医業収益	1,746,011			
(うち修正医業収益)	1,746,011			
入院収益	989,433			
外来収益	677,279			
診療収入計	1,666,712			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	79,299			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	373,808			
(うち国・都道府県補助金)	45,400			
(うち他会計補助・負担金)	172,753			
(うち長期前受金戻入)	112,440			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,967,116			
2 経常費用	1,967,116			
(1) 医業費用	1,858,221			
職員給与費	709,118	40.6	60.2	66.7
材料費	376,498	21.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	274,453	15.7	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	99,114	5.7	11.6	9.2
減価償却費	130,800	7.5	9.0	10.4
経費	634,785	36.4	22.5	28.7
(うち委託料)	185,569	10.6	12.5	13.3
研究研修費	2,345			
資産減耗費	4,675			
(2) 医業外費用	108,895			
(うち支払利息)	3,615	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	152,703			
純損益	152,703			
累積欠損金	1,195,378			
経常収支比率	107.8		105.6	105.7
医業収支比率	94.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	94.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	8.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	99.0		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,886,670
1 固定資産	2,119,549
(1) 有形固定資産	2,119,078
(2) 無形固定資産	471
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	767,121
(1) 現金及び預金	392,787
(2) 未収金及び未収収益	357,324
(3) 貸倒引当金( )	186
(4) 貯蔵品	17,196
3 繰延資産	-
負債合計	2,827,755
1 固定負債	967,030
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	431,774
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	535,256
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	228,932
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,916
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	145,630
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,631,793
(1) 長期前受金	2,640,506
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,008,713
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	58,915
1 資本金	1,226,373
2 剰余金	-1,167,458
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,167,458
負債・資本合計	2,886,670
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	170,753	172,753
資本勘定繰入	12,941	12,941
計	183,694	185,694

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	68.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	相馬方部衛生組合		
病院名	公立相馬総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,604 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	198	53.7	60.8	64.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	53.7	60.8	64.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	13.4	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	645,558	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	100.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,264,738			
1 経常収益	4,264,738			
(1) 医業収益	3,070,777			
(うち修正医業収益)	2,964,242			
入院収益	1,721,062			
外来収益	1,123,892			
診療収入計	2,844,954			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	225,823			
(うち他会計負担金)	106,535			
(2) 医業外収益	1,193,961			
(うち国・都道府県補助金)	651,357			
(うち他会計補助・負担金)	303,270			
(うち長期前受金戻入)	206,402			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,901,054			
2 経常費用	3,898,258			
(1) 医業費用	3,701,104			
職員給与費	1,772,883	57.7	60.2	66.7
材料費	743,288	24.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	349,004	11.4	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	394,284	12.8	11.6	9.2
減価償却費	308,736	10.1	9.0	10.4
経費	866,284	28.2	22.5	28.7
(うち委託料)	372,754	12.1	12.5	13.3
研究研修費	6,808			
資産減耗費	3,105			
(2) 医業外費用	197,154			
(うち支払利息)	37,595	1.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,796			
損益	366,480			
純損益	363,684			
累積欠損金	2,917,648			
経常収支比率	109.4		105.6	105.7
医業収支比率	83.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	80.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	9.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	98.9		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,012,544
1 固定資産	5,182,891
(1) 有形固定資産	5,142,171
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	39,432
2 流動資産	829,653
(1) 現金及び預金	250,980
(2) 未収金及び未収収益	541,327
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	37,346
3 繰延資産	-
負債合計	5,590,282
1 固定負債	2,712,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,671,544
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	847,420
(7) 一ス債務	193,776
2 流動負債	1,036,856
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	221,493
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,371
(6) リ一ス債務	33,396
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	362,596
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,840,686
(1) 長期前受金	4,088,311
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,247,625
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	422,262
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-2,773,597
(1) 資本金剰余金	144,051
(2) 利益剰余金	-2,917,648
負債・資本合計	6,012,544
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	406,465	409,805
資本勘定繰入	199,779	200,811
計	606,244	610,616

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	306,785	10.4
令和元年度	400,052	13.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	95.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。